

4 疾病予防対策の促進 2 (成人保健)

壮年期から高齢期の市民等を対象に、日常における生活習慣の改善や老後における健康の保持を図るため、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査等の成人保健事業を推進する。

(1) 健康手帳の交付 (昭和58年度開始 平成28年度予算: 227千円 国1/3, 県1/3, 市1/3)

【事業の目的・内容】

健康増進法に基づく健康手帳交付事業として、特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記録し、自らの健康管理に役立てるとともに、適切な医療を受ける指針として活用することを目的に交付している。平成20年度の医療制度改革に伴い、根拠法令が変更になったことから健康増進課等で対応する。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法第17条第1項 ※老人保健法第13条 (~19年度)	健康増進課 (健康診査グループ, 保健センター) 保健福祉総務課保健福祉相談担当 (中央部・東部・北西部・南部) 河内・上河内地域自治センター (保健福祉課保健グループ) 高齢福祉課 (相談支援グループ) 国保年金課 (国保給付グループ)

《実績》

年度	23		24		25		26		27	
年齢	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-
男性	567	27	599	10	576	14	547	18	572	24
女性	2,941	36	2,771	22	2,596	32	2,579	31	2,542	62
計	3,571		3,402		3,175		3,218		3,200	

(2) 健康教育

① 腎臓病予防講座 (平成10年度開始 平成28年度予算: 201千円 国1/2, 市1/2)

【事業の目的・内容】

世界腎臓デーが定められている3月にあわせ予防講座を開催し、効果的にCKDの認知度向上を図るとともに、腎臓病に関する正しい知識を普及し、腎臓病の発症者の抑制を図る。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実績》

年度	内容・講師	参加人数
23	講演「知って得する!慢性腎臓病(CKD)予防」 宇都宮市医師会 岡田 和久 氏 講演「慢性腎臓病予防の食事について」 管理栄養士 北川 宜子 氏	85人
24	講演「STOP!CKD!あなたと大切な人の腎臓を守ろう!」 自治医科大学附属病院 教授 安藤康宏 氏	76人
25	講演「CKDは生涯発症リスク50%の生活習慣病 ~運動と食事を見直そう!~」 自治医科大学附属病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動~笑顔で継続~」 健康運動指導士 原 美穂子 氏	97人
26	講演「CKDの発症と進行を防ぐために大事なことは?」 国際医療福祉大学病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動~笑顔で継続~」 健康運動士 原 美穂子 氏	103人
27	講演「敵を知り,おのれを知ってCKDから実を守ろう!」 国際医療福祉大学病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動~笑顔で継続~」 健康運動士 原 美穂子 氏	103人

② 糖尿病予防事業（平成28年度予算：378千円 国1/2，市1/2）

【事業の目的・内容】

「第2次健康うつのみや21」計画の重点分野である糖尿病対策のひとつとして「糖尿病患者の発症及び合併症の減少」を目標に、医師や栄養士等による講話等を通して、糖尿病や糖尿病合併症に関する正しい知識の普及や糖尿病予防に必要な生活習慣改善を支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実 績》

ア 糖尿病合併症予防講習会（平成14年度開始，市医師と共催）

年度	内容・講師		参加者数
25	講演	「糖尿病合併症と血糖値・HbA1c」 自治医科大学附属病院内分泌代謝科 准教授 長坂昌一郎 氏 「糖尿病薬の種類と特徴 ～あなたの薬教えます～」 医療法人社団友志会 石橋総合病院 副院長 笠井貴久男 氏	64人
26	講演	「カロリーと塩分を控えても美味しい料理法」 ホテル東日本宇都宮 総括総料理長 相澤 敬一 氏 「もう一度基礎から学ぶ糖尿病講座～糖尿病合併症ってなんですか～」 済生会宇都宮病院 糖尿病・内分泌内科 診療科長 藤田 延也氏	94人
27	講演	「糖尿病と認知症」 NTT東日本札幌病院 副院長 吉岡 成人 氏 「糖尿病性腎症と人工透析」 村山医院 院長 村山 直樹 氏	101人

イ 糖尿病予防講座（平成17年度開始）

年度	内容・講師		参加人数
25		「糖尿病はどんな病気？なぜ怖い？」 宇都宮市医師会 加瀬 知男 氏 「食事のとり方のひと工夫」 市管理栄養士 荒井 登志子 氏	39人
26		「糖尿病の予防・治療～特に肥満について～」 宇都宮市医師会 齋藤 公司 氏 「毎日の生活に取り入れられる簡単な運動について」 市保健センター 健康運動指導士 宮下 順子 氏	48人
27		「糖尿病と生活習慣のふかい関係」 宇都宮市医師会 藤田 延也 氏 「見なおそう！食習慣」 管理栄養士 岡本 憲一 氏 「今日から出来る運動習慣」 理学療法士 神山 大地 氏	44人

ウ 糖尿病食事療法教室（平成20年度開始）

年度	実施回数	参加延人数
25	5日間1コース 6回	56人
26	3日間1コース 6回	75人
27	3日間1コース 6回	79人

エ その他

年度	日程	内容	登壇者
27	10月16日	ジャパンカップチームプレゼンテーションの機会を活用した糖尿病に関するトークショー	① 市長 ② 市医師会 齋藤公司氏（市糖尿病対策委員会委員長） ③ ノボノルディスクファーマ(株)社長 ④ I型糖尿病治療中の子ども

※平成26年度にチーム・ノボ・ノルディスク※（世界初の全員がI型糖尿病をもった選手で構成されたプロサイクリングチーム）がジャパンカップに初参戦し，チーム単独でイベントを実施。平成27年度，市医師会等の協力を得て，トークショーの実施に至った。

③ 地区における健康教育

(昭和29年度開始 健康増進課 平成28年度予算：537千円 国1/3, 県1/3, 市1/3
 高齢福祉課 平成28年度予算：529千円)

【事業の目的・内容】

生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自分の健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とする。65歳以上の高齢期世代に対しては、高齢福祉課の介護予防事業と連携を図り、実施する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当 (中央部・東部・北西部・南部) 河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループ

《実 績》

年度	回数			参加人数(延)				
	市主催	派遣申請	合計	40歳未満	40～64歳	65歳以上	不明	計
23	49	94	143	366	670	2,356	54	3,446
24	71	70	141	378	518	2,084	47	3,027
25	78	90	168	226	578	2,702	51	3,557
26	86	83	169	259	533	2,670	345	3,807
27	82	79	161	236	425	2,465	91	3,217

④ 女性の健康力アップ事業(平成21年度開始 平成28年度予算：503千円 国1/3, 県1/3, 市1/3)

【事業の目的・内容】

平成19年4月に策定された「新健康フロンティア戦略」において、「女性の健康力」が柱の一つに位置づけられた。女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすために、講演会及びパネル展、キャンペーンなどを実施し、疾病に関する正しい知識の普及や健康づくりの啓発を行う。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 がん対策基本法 第12条 新健康フロンティア戦略	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

ア 女性の健康力アップ講演会(保健センター)

《実 績》

年度	内容・講師	参加者数
22	東日本大震災のため講演会は中止	—
23	「ずっと輝くあなたでいるために～女医から学ぶホルモン力～」 獨協医科大学産婦人科教授 望月 善子氏	70人
24	「ずっと輝くあなたでいるために～高めようこころの健康力～」 家族相談室エコーズ 阿部 美代子氏	90人
25	「食美容で内面から美しく～食を通じたカラダも喜ぶ美容法とは～」 銀座セラピストカレッジ 山崎 ちなつ氏	66人
26	「輝け私！食事で美しく健康になる秘訣～薬膳的な暮らしで不調を乗り切ろう～」薬膳教室「心味」オーナー・管理栄養士 瀧本 靖子氏	71人
27	「他人事ではない？乳がんの話～今の私にできること～」 栃木県立がんセンター 原尾 美智子氏 あけぼの会 栃木支部長 栗原 みどり氏	33人

イ 女性の健康週間イベント（保健センター）（平成23年度開始）

【事業の目的・内容】

厚生労働省が主唱する女性の健康週間に併せて、パネル展示や健康教育等を実施し、女性の健康に関する知識の向上と、女性を取り巻く健康問題に対する社会的関心を図る。

《実績》

年 度	実施期間・実施内容		参加者数
23	6日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・健康相談会（健康・栄養・運動に関する個別相談） ・骨密度測定 ・女性力アップ運動教室 ・女性のための栄養講座 	延 417人
24	6日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・健康相談会（健康・栄養・運動に関する個別相談） ・骨密度測定 ・女性力アップ運動教室（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） ・女性のための栄養講座 ・餃子めし試食会 	延 566人
25	6日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・健康相談会（健康・栄養・運動に関する個別相談） ・骨密度測定 ・女性力アップ運動教室（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） ・ズンバでエクササイズ（外部講師による運動の実技） ・餃子めし試食会 	延 943人
26	6日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・健康相談会（健康・栄養・運動に関する個別相談） ・女性力アップ運動教室（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） ・女性のご褒美エクササイズ～ピラティス～（外部講師による運動の実技） ・女子のための野菜スイーツワークショップ（保健センター栄養事業「食育教室 中高生編」） ・餃子風あんかけ試食会 	延 822人
27	7日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・健康相談会（体組成測定やロコモ度テスト等） ・ミニボールエクササイズ（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） ・美乳教室（外部講師によるブレストケアの講話と運動の実技） ・時短簡単朝食教室（保健センター栄養事業「食育教室 中高生編」） 	延 938人

ウ ピンクリボンキャンペーン（平成19年度開始）

【事業の目的・内容】

市民に乳がんの正しい知識の普及を行い、自己触診法の定着やマンモグラフィ検診の受診率を向上させ、乳がんによる死亡者を減少させることを目的として、普及啓発を行う。

※平成21年度から、ピンクリボンキャンペーンを女性の健康力アップ事業に位置付け実施
《実績》

年度	実施内容
22	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮タワーライトアップ ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店，グリーンスタジアム，オリオン通り） ・ポスター掲示，啓発グッズの配布

23	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店，グリーンスタジアム，オリオンスクエア，歩け歩け大会） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・入浴施設やスポーツジム等へのシャワーカードの配布
24	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店，グリーンスタジアム，オリオンスクエア，歩け歩け大会） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・入浴施設やスポーツジム等へのシャワーカードの配布
25	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店，東図書館，視聴覚ライブラリー） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・ピンクリボンキャンペーン協力団体募集
26	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・ピンクリボンキャンペーン協力団体募集
27	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布

⑤ 健康増進普及月間関連事業（平成21年度開始 平成28年度予算：282千円 国1/3，県1/3，市1/3）

【事業の目的・内容】

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣改善の重要性について正しい知識を普及する。また，検診により早期発見・早期治療ががん征圧に効果的であることから，がんについての正しい知識の普及，早期発見及び早期治療の認識の徹底を図るとともに，特定健診・がん検診の受診率向上を促すものとする。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

《実 績》

年度	内 容	会 場	日 数	参加者数
23	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー 	市役所 市民ホール	5日間	617名
24	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー 	市役所 市民ホール	5日間	590名
25	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー 	市役所 市民ホール	5日間	299名
26	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員による体験コーナー 	市役所 市民ホール	5日間	341名
27	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員による体験コーナー 	市役所 市民ホール	5日間	285名

・健康増進普及イベント 会場：保健センター

年度	総参加者数	健康づくり講座	生活習慣病予防講座	がん予防講演会
23	875人	52人	196人	96人
24	271人	52人	102人	73人
25	334人	85人	105人	75人
26	209人	89人	66人	
27	498人	70人	15人	

※平成26年度より，がん講演会を生活習慣病予防講演会へ統合して実施

年度	実施期間・実施内容	参加者数
23	2日間 <ul style="list-style-type: none"> ・体組成計測定, 骨密度測定, 肺年齢測定 ・運動コーナー (簡身体力測定) ・栄養コーナー (栄養クイズ) ・チャレンジコーナー (食育つりゲーム等) ・健康クイズラリー ・がん情報コーナー (乳がん自己触診法, パネル展示及びリーフレットの配布) 	延 875 人
24	2日間 <ul style="list-style-type: none"> ・体組成計測定, 骨密度測定 ・栄養コーナー (試食, 栄養クイズ) ・健康クイズラリー ・運動・栄養情報パネル展示及びリーフレットの配置 ・がん情報コーナー (乳がん自己触診法, パネル展示及びリーフレットの配布) 	延 271 人
25	2日間 <ul style="list-style-type: none"> ・体組成計測定, 骨密度測定 ・栄養コーナー (栄養クイズ, 塩分・糖度測定) ・健康クイズラリー ・運動・栄養情報パネル展示及びリーフレットの配置 ・がん情報コーナー (乳がん自己触診法, パネル展示及びリーフレットの配布) ・気軽に運動! チャレンジ体験 (DVDによる運動の実施) ・シェイプアップ! ボクササイズ (外部講師による運動の実技) 	延 334 人
26	2日間 <ul style="list-style-type: none"> ・運動体験 ①青竹踏み&ミニボール体験 (保健センター運動事業「カラダ元気運動教室ツール編」) ②気軽に運動! チャレンジ体験 (DVDによる運動の実施) ③エアロビクス・バレトン体験 (外部講師による運動の実技) ④体組成測定 ・栄養情報の提供 ①塩分・糖度測定, 栄養クイズ②餃子あんかけの試食 ・その他 ①健康クイズラリー ②健康情報パネル展示及びリーフレットの配置 ③乳房モデルを使用した乳がん自己触診法の体験 ④ハンドマッサージ・ネイルケア (美容専門学生による実施) 	延 209 人
27	2日間 <ul style="list-style-type: none"> ・運動体験 ①ミニボールと青竹で体すっきりクラス (保健センター運動事業「カラダ元気運動教室ツール編」) ②私に合った運動は? 運動体験クラス (保健センター運動事業「運動体験教室」) ③楽しく運動しちゃおう! ながらエクササイズクラス (外部講師による運動の実技) ・栄養情報の提供 ①塩分測定・糖度測定 ②食育縁日 (食育釣りゲーム, 豆つかみゲームなど) ・こころの健康 ハンドケア・ネイルカラー (美容専門学生による実施) ・測定コーナー ①体組成測定 ②栃木県臨床検査技師会による血管年齢測定 ・その他 ①健康クイズラリー ②乳房モデルを使用した乳がん自己触診法の体験 ③健康情報パネル展示及びリーフレットの配布 	延 498 人

⑥ たばこ対策促進事業 (平成15年度開始 平成28年度予算: 498千円 国1/2, 市1/2)

たばこに関連する疾患や健康影響を防ぐため、「禁煙支援」「受動喫煙防止」「喫煙防止」対策の効果的な推進を図る。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約 健康増進法 第8条第2項 第25条 (受動喫煙の防止) 未成年者喫煙禁止法 労働安全衛生法の一部を改正する法律	健康増進課健康づくりグループ

《実績》

ア 禁煙支援対策

年度	24	25	26	27
禁煙外来医療機関一覧 掲載施設数	63	66	70	75

イ 受動喫煙対策

年度	23	24	25	26	27
とちぎ禁煙・分煙推進店登録数	—	—	—	—	20 ^{※2} (10)
飲食店への情報提供 (食品衛生責任者養成講習会での配布部数)	200	250	100	100	223 [※]
たばこに関する健康情報の提供 事業所数	198	1,101	1,128	1,047	1,159

※平成27年12月～受動喫煙防止に関するリーフレットにあわせ、「とちぎ禁煙・分煙推進店」の案内チラシを机上配布

※2 ()内は市受付分(県内複数の市町に店舗を持つ企業等がそれらをまとめて申請する場合は県健康増進課が受付,登録を実施)

ウ 喫煙防止対策

たばこに関する健康教育出前講座

対象	年度	23	24	25	26	27
小学生	学校数	13	19	19	16	18
	人数	774	1,168	1,164	962	1,249
中学生	学校数	8	7	7	6	6
	人数	1,401	1,533	1,169	1,486	1,296

※平成26年度～全学校共通の事後アンケート実施
たばことアルコールに関するリーフレットの配布

年度	23	24	25	26	27
配布枚数	5,500	5,140	5,335	4,953	4,932

エ 世界禁煙デー・禁煙週間イベント

年度	23	24	25	26	27
市民ホールイベント 開催日数	5	5	5	5	5

⑦ 健康づくり栄養教室(平成28年度予算:162千円)

【事業の目的・内容】

市民がメタボリックシンドロームや生活習慣病を予防するため、栄養や運動を中心とした講話や実習を通して日頃の生活習慣を見直し、健康づくりのための活動が実践できるように支援する。

根拠法令等	主管課・グループ
老人保健法 第14条(～19年度) 健康増進法 第17条第1項	健康増進課保健センター

《実績》

年度	実施回数	人数(延)
22	糖尿病食事療法のための調理実習 1日コース 4回	66人

23	高血圧予防編	2回	41人
	脂質異常症予防編	2回	47人
	腎臓病予防編	2回	50人
	骨粗しょう症予防編	2回	43人
	糖尿病食事療法のための調理実習	5回	67人
24	高血圧予防編	2回	21人
	脂質異常症予防編	2回	34人
	骨粗しょう症予防編	2回	37人
	糖尿病食事療法のための調理実習	4回	61人
25	高血圧予防編	2回	36人
	脂質異常症予防編	2回	33人
	骨粗しょう症予防編	2回	44人
	糖尿病食事療法のための調理実習	4回	60人
26	高血圧予防編	3回	54人
	脂質異常症予防編	2回	37人
	骨粗しょう症予防編	2回	57人
27	高血圧予防編	3回	48人
	脂質異常症予防編	2回	45人
	骨粗しょう症予防編	2回	45人
	がん予防編	1回	25人

- ・食育編は「食育の推進(食育講座)」に組み替えて実施
- ・平成23年度より「健康づくり栄養講座」として内容を充実させて実施
- ・平成26年度より糖尿病食事療法のための調理実習は、病態別栄養相談(集団)に位置づけ、糖尿病合併症予防のための調理実習として実施

⑧ 保健センター運動推進事業(平成28年度予算:163千円 国1/3, 県1/3, 市1/3)

【事業の目的・内容】

生活習慣病の発症に大きく関与しているメタボリックシンドロームを予防・改善するとともに、高齢期を迎えても要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、運動を中心とした講話や実技を通して、個人のライフスタイルや体力に合った運動習慣の定着を図れるよう支援する。

根拠法令等	主管課・グループ
老人保健法 第14条(～19年度) 健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	健康増進課保健センター

ア カラダげんき運動教室

《実績》

年度	実施内容	実施回数	人数(延)
22	基本編(2日間1コース)	4回	126人
23	ウォーキング編	12回	132人
	筋トレ編	6回	67人
	バランスボール編	2回	58人
24	ウォーキング編	8回	63人
	筋トレ編	5回	55人
	バランスボール編	4回	52人
25	ウォーキング編	6回	54人
	青竹編	2回	21人
	ミニボール編	2回	21人

26	ウォーキング編	6回	67人
	ツール編	2回	36人
27	ウォーキング編	6回	39人
	ツール編	2回	26人

・平成22年度までは「ウォーキング教室」として実施し、平成23年度より、「カラダげんき運動教室（ウォーキング編）」へ組み替え、内容を充実させながら実施

イ ラジオ体操普及啓発事業（平成26年度開始）

年度	実施内容	実施回数	人数(延)
26	ラジオ体操(自主参加型)	235回	1,905人
27	ラジオ体操教室(第一編・第二編)	6回	104人

・平成27年度より「ラジオ体操教室」として実施

ウ 運動体験教室（平成26年度開始）

年度	実施回数	人数(延)
26	12回	98人
27	6回	56人

エ エクササイズデビュー教室

年度	実施回数	人数(延)
26	30回	194人
27	30回	463人

オ しっかり貯筋運動教室（平成23年度開始）

《実績》

年度	実施コース	実施回数	人数(延)
23	火曜日コース	40回	1,440人
	木曜日コース	40回	1,367人
	日曜日コース①	40回	1,134人
	日曜日コース②	40回	900人
24	火曜日コース	40回	741人
	木曜日コース	40回	771人
	土曜日コース	40回	611人
25	月曜日コース	30回	354人
	火曜日コース	30回	369人
	木曜日コース	30回	485人
26	火曜日コース	30回	667人
	木曜日コース	30回	496人
27	火曜日コース	30回	507人
	木曜日コース	30回	547人

カ 健康づくり運動教室

《実績》

年度	教室名	日数	実施回数	人数(実)	人数(延)	
22	ストレッチ教室	246日	501回	491人	21,129人	
23	健康づくり運動教室	214日	381回	584人	17,949人	
24	健康づくり運動教室	継続者コース	179日	359回	511人	17,108人
		エクササイズデビューコース	33日	33回	94人	549人
		アクティブシニアコース	33日	33回	21人	238人
25	健康づくり運動教室	継続者コース	175日	316回	1,000人	11,467人
		エクササイズデビューコース	30日	30回	61人	434人
26	健康づくり運動教室	194日	275回	1,129人	11,772人	
27	健康づくり運動教室	143日	213回	607人	9,255人	

キ 運動チャレンジタイム（平成24年度開始）

《実績》

年度	実施回数	人数（延）
24	170回	2,695人
25	412回	14,335人
26	401人	15,002人
27	260回	8,866人

ク 健康アップ教室

《実績》

年度	実施回数	人数（延）
22	1回（4日間1コース）	92人
23	2回（各4日間1コース）	95人
24	2回（各3日間1コース）	56人
25	2回（各3日間1コース）	83人
26	2回（各3日間1コース）	43人
27	2回（各3日間1コース）	46人

- ・平成22年度は後期実施分を、「旧：健康づくり事業」の中で、内容を組み替えて実施

ケ ボディシェイプ教室

《実績》

年度	教室名	実施回数	人数（延）
23	脱メタボ運動教室	40回	1,043人
24	脱メタボ運動教室（初心者コース）	20回	231人
	脱メタボ運動教室（継続者コース）	20回	197人
	脱メタボ運動教室（初心者・継続者統合コース）	20回	155人
25	ボディシェイプ教室	20回	123人
26	ボディシェイプ教室	9回	37人

- ・平成23年度より、新規に実施
- ・平成25年度は「ボディシェイプ教室」へ名称を変更し、内容を充実させながら実施
- ・平成27年度より事業の見直しに伴い廃止

コ 特定保健指導フォローアップ教室

《実績》

年度	実施回数	人数（延）
27	5回	13人

- ・平成27年度より、新規に実施
- ・平成28年度より事業の見直しに伴い廃止

サ 介護予防・地域運動推進モデル事業（平成24年度開始）

《実績》

年度	実施回数	人数（延）
24	8回	73人
25	8回	114人

シ その他（講師派遣依頼事業）

年度	実施回数	人数（延）
26	2回	60人
27	1回	32人

ス 運動サポート相談（平成23年度開始）

《実績》

【一般】

年度	実施回数	人数（延）
23	12回	51人
24	34回	65人

25	12回	19人
26	11回	11人
27	14回	14人

《実績》

【集団】

年度	実施回数	人数
24	3回	46人
25	0回	0人
26	5回	46人
27	4回	27人

※平成25年度は悪天候のため1回中止

・平成26年度までは、オーダーメイド型運動教室として実施

【随時】

年度	実施回数	人数(延)
25	31回	60人
26	30回	36人

・平成27年度より事業の見直しに伴い廃止

【地域：健康づくり推進員対象】

年度	実施回数	人数(延)
23	24回	279人
24	32回	327人
25	35回	347人
26	35回	310人
27	35回	331人

・平成23年度より新規に実施

⑨ 運動出前講座【保健と福祉の出前講座の一環として実施】

(平成20年度開始 平成28年度予算：12千円)

【事業の目的・内容】

健康寿命の延伸を図るため、運動指導員が地域へ出向き、運動を中心とした知識の提供や実技を通じて、メタボリックシンドロームの予防やロコモティブシンドロームの予防について広く普及させることにより、より多くの市民へ運動に取り組むきっかけづくりの機会を提供する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
老人保健法 第14条（～19年度） 健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	健康増進課保健センター

《実績》

年度	テーマ	実施回数	人数
23	やさしい健康づくり	7回	170人
24	メタボを防ごう！健康体操	14回	342人
25	メタボを防ごう！健康体操	2回	29人
	ロコモティブシンドロームってなに？ ～シニアの健康づくり～	10回	229人
26	メタボを防ごう！健康体操	5回	99人
	ロコモティブシンドロームってなに？ ～シニアの健康づくり～	16回	440人
27	メタボを防ごう！健康体操	0回	-
	ロコモティブシンドロームってなに？ ～シニアの健康づくり～	25回	641人
	身近な公園での運動	1回	11人

(3) 健康相談（昭和58年度開始健康増進課平成28年度予算：138千円 国1/3, 県1/3, 市1/3
 高齢福祉課平成28年度予算：103千円）

【事業の目的・内容】

市民の心身の健康に関し、個別に必要な指導及び助言を行い、相談者自ら問題解決のための行動がとれるよう援助することをねらいとして、健康相談室や電話による健康相談を行う。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44 第1項	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター 保健福祉総務課保健福祉相談担当(中央部・東部・北西部・南部) 河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループ

《実績》

ア 健康相談（毎日）

所属別件数（延）

年度	保健所	保健センター	上河内地域自治センター	河内地域自治センター	保健福祉総務課保健福祉相談担当				計
					中央部	東部	北西部	南部	
25	7	248	47	5	28	1	10	13	359
26	3	233	38	12	27	0	23	10	346
27	4	203	39	7	33	1	19	11	317

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	介護家族	計
25	32	10	10	2	4	13	2	276	14	363
26	34	7	13	1	5	21	6	253	10	350
27	39	10	22	1	1	34	2	204	20	333

イ 面接

所属別件数（延）

年度	保健所	保健センター	上河内地域自治センター	河内地域自治センター	保健福祉総務課保健福祉相談担当				計
					中央部	東部	北西部	南部	
25	0	0	4	4	12	3	2	13	38
26	0	0	1	3	13	3	6	13	39
27	0	0	6	0	14	12	4	11	47

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	家族介護	計
25	3	1	2	—	1	14	2	16	—	39
26	—	—	—	—	—	21	1	19	1	42
27	4	1	6	—	—	16	4	21	0	52

ウ イベント等

回数・件数（延）

年度	回数	件数
25	35	1077
26	34	1190
27	35	1084

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	計
25	257	32	32	0	268	69	0	419	1077
26	228	23	15	0	2	63	0	859	1190
27	212	2	2	0	190	28	0	650	1084

エ 電話相談

所属別件数（延）

年度	保健所	保健センター	保健福祉相談担当等	計
25	345	185	290	820
26	210	221	244	675
27	220	195	220	635

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	計
25	12	11	27	2	5	64	22	677	820
26	11	15	19	1	6	92	37	494	675
27	22	21	29	4	5	64	36	454	635

（４）訪問指導（昭和29年度開始 平成28年度予算：4千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

【事業の目的・内容】

市民の健康の保持増進を図るため、何らかの健康問題があり援助を求めている個人および家族に対して家庭訪問を実施し、健康問題解決のための相談に応じ、必要な指導および助言を行う。また、健康診査・がん検診等の結果で医師により緊急性があると判断された場合に実施する。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当 (中央部・東部・北西部・南部) 河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループ

《実績》

訪問件数（延）

年度	要指導者等	介護家族者	寝たきり者	その他	計
25	54	1	4	47	106
26	46	0	9	64	119
27	53	1	2	87	143

年齢構成内訳

年度	40歳未満	40～64歳	65歳以上	合計
25	4	55	47	106
26	4	81	34	119
27	2	102	39	143

(5) 健康診査

【事業の目的・内容】

生活習慣病の予防及び疾病の疑いのある者又は医療を要する者を早期発見するため、各種健康診査を行う。また、特定健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な者に対し、栄養や運動等の保健指導を行うとともに、健康管理に関する正しい知識の普及を行い、健康についての認識と自覚の高揚を図ることを目的とする。

※各種健診受診率算出方法：受診者数(人)／対象者数(人)

根拠法令等	主管課・グループ
高齢者の医療の確保に関する法律 第20条, 第24条, 第125条 健康増進法第19条第2項	健康増進課健康診査グループ

① がん検診（平成28年度予算：845,824千円 市単独）

ア 肺がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

肺がん検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	16,300	17,320	17,684	18,618	19,769
	個別健診	22,475	23,934	23,402	24,383	25,809
	計	38,775	41,254	41,086	43,001	45,578
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		28.9	30.8	30.7	32.1	34.0

イ 胃がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

胃がん検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	13,135	13,609	13,263	12,875	12,316
	個別健診	9,505	10,765	11,181	12,200	14,096
	計	22,640	24,374	24,444	25,075	26,412
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		16.9	18.2	18.2	18.7	19.7

胃がん検診（X線）実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	13,135	13,609	13,263	12,875	12,316
	個別健診	1,599	1,327	1,047	1,028	1,029
	計	14,734	14,936	14,310	13,903	13,345
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		11.0	11.1	10.7	10.4	10.0

胃がん検診（内視鏡）実施状況（平成20年度開始）

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	個別健診	7,906	9,438	10,134	11,172	13,067

ウ 大腸がん検診（昭和62年度開始）

《実績》

大腸がん検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	16,487	17,515	17,840	18,822	19,885
	個別健診	20,130	20,984	20,478	21,383	22,975
	計	36,617	38,499	38,318	40,205	42,860
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	133,997	133,997
受診率(%)		27.3	28.7	28.6	30.0	32.0

エ 子宮がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

子宮がん検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	5,392	7,099	7,123	7,423	8,290
	個別健診	15,521	15,985	15,180	16,183	16,271
	計	20,913	23,084	22,303	23,606	24,561
対象者数(人)		111,049	111,049	111,049	111,049	111,049
受診率(%)		18.8	20.8	20.1	21.3	22.1

国の指針（隔年受診）による受診率

年度	23	24	25	26	27
受診者数(人)	20,913	23,084	22,303	23,606	24,561
2年連続受診者数(人)	7,292	8,838	9,536	9,575	10,648
対象者数(人)	111,049	111,049	111,049	111,049	111,049
※受診率(%)	29.0	31.7	32.3	32.7	33.8

※受診率 = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) / (当該年度の対象者数) × 100

オ 乳がん検診（昭和62年度開始，平成16年度よりマンモグラフィ検査開始）

《実績》

乳がん検診実施状況

○40歳以上：マンモグラフィ

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	4,988	6,877	6,702	7,050	7,950
	個別健診	3,580	2,473	1,979	2,357	1,899
	計	8,568	9,350	8,681	9,407	9,849
	2年連続受診者数	621	714	650	106	19
対象者数(人)		85,032	85,032	85,032	85,032	85,032
※受診率(%)		19.7	20.2	20.4	21.1	22.6

※受診率 = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) / (当該年度の対象者数) × 100

国の指針（マンモグラフィ及び視触診併用者，隔年受診）による受診率

年度	23	24	25	26	27
受診者数(人)	8,130	9,077	8,404	9,081	9,628
2年連続受診者数(人)	621	714	650	102	18
対象者数(人)	85,032	85,032	85,032	85,032	85,032
※受診率(%)	18.6	19.4	19.8	20.4	22.0

※受診率 = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) / (当該年度の対象者数) × 100

視触診

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	32	46	40	66	94
	個別健診	33	35	24	24	19
	計	65	81	64	90	113

※妊娠及びその疑いのある者，授乳中の者，心臓ペースメーカー装着した者，豊胸手術を受けた者，術後再建乳房，VPシャント施術者，マンモグラフィ不適と判断される漏斗胸の者のみ

○30歳代：視触診

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	456	557	542	561	539
	個別健診	3,487	3,334	3,102	3,201	3,109
	計	3,943	3,891	3,644	3,762	3,648
対象者数(人)		16,564	16,564	16,564	16,564	16,564
受診率(%)		23.8	23.5	22.0	22.7	22.0

カ 前立腺がん検診（平成14年度開始）

《実績》

前立腺がん検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	5,342	5,658	5,815	6,151	6,310
	個別健診	8,072	8,612	8,365	8,846	9,424
	計	13,414	14,270	14,180	14,997	15,734
対象者数(人)		43,957	43,957	43,957	43,957	43,957
受診率(%)		30.5	32.5	32.3	34.1	35.8

② 骨粗しょう症検診（平成8年度開始 平成28年度予算：8,589千円 国1/3，県1/3，市1/3）

《実績》

骨粗しょう症検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	3,392	3,468	3,567	3,609	3,572

※対象 40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の者

③ 歯科健診（平成11年度開始 平成28年度予算：16,945千円 国1/3，県1/3，市1/3）

【事業の目的・内容】

歯を失う原因の約半数は，歯周疾患といわれている。また，歯周疾患には自然治癒がなく，早期発見とその予防が何よりも重要であるため，健康で豊かな食生活が営めるよう，歯科健診を実施する。

《実績》

歯科健診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	1,413	1,302	1,234	1,265	1,293
	個別健診	1,073	1,166	1,108	1,711	1,487
	計	2,486	2,468	2,342	2,976	2,780
対象者数(人)		18,533	18,533	18,533	23,127	23,127
受診率		13.4	13.3	12.6	12.9	12.0

※ 対象 30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の者（30・35歳は平成26年度から実施）

④ 肝炎ウイルス検診（平成14年度開始 平成28年度予算：24,677千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

《実績》

肝炎ウイルス検診実施状況

年度		23	24	25	26	27
受診者数 (人)	集団健診	3,275	3,277	3,069	3,205	3,382
	個別健診	2,351	2,492	2,735	2,997	2,960
	計	5,626	5,769	5,804	6,202	6,342

⑤ 特定健康診査・特定保健指導（平成20年度開始 平成28年度予算：国保特別会計279,578千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

特定健康診査は、糖尿病や高脂血症、高尿酸血症などの生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために行う。

特定保健指導は、糖尿病等の生活習慣病予備群を生活習慣病に移行させないために、対象者自身が健診結果を理解し、生活習慣を改善するための行動目標を設定することにより、対象者が自分の健康に関するセルフケア（自己管理）ができるようになることを目的とし実施する。がん検診等と同時に実施することから、保険者である宇都宮市国民健康保険の担当課である保険年金課からの執行委任により実施

《実績》

特定健康診査実施状況（平成27年度実績は、平成28年3月29日費用決済状況による暫定値）

年度	23	24	25	26	27 (暫定)
対象者数(人)	86,675	87,454	87,611	87,084	86,017
受診者数(人)	19,970	22,127	22,140	23,642	20,558
受診率(%)	23.0	25.3	25.3	27.1	23.9

特定保健指導実施状況（平成27年度実績は、平成27年3月29日費用決済状況による暫定値）

年度		23	24	25	26	27 (暫定)
動機づけ支援	対象者数(人)	1,670	1,854	1,785	1,961	1,728
	利用者数(人)	146	159	200	246	140
	終了者数(人)	128	130	175	195	21
	実施(終了)率(%)	7.7	7.0	9.8	9.9	1.2
積極的支援	対象者数(人)	599	643	522	582	452
	利用者数(人)	29	28	32	52	23
	終了者数(人)	20	21	28	42	2
	実施(終了)率(%)	3.3	3.3	5.4	7.2	0.4
特定保健指導実施(終了)率(%)		6.5	6.0	8.8	9.3	1.1

健診サポート事業

ア 特定保健指導利用勧奨延べ件数

年度			25	26	27	
動機づけ支援	対象者数(人)		1,357	1,571	1,734	
	実施手法	電話	在(件)	1,059	1,255	1,632
			不(件)	229	145	59
	訪問	在(件)	80	68	40	
不(件)		91	122	62		
積極的支援	対象者数(人)		383	502	568	
	実施手法	電話	在(件)	259	359	532
			不(件)	97	65	25
	訪問	在(件)	21	29	13	
不(件)		65	54	23		

※「対象者数」とは、抽出者から対象外の者を引いたもの。

※「在」の勧奨は本人及び家族への勧奨も含む。

※訪問の「不在」にはポストイング等も含む。

イ 特定保健指導利用勧奨率 ※「勧奨実数」へは、本人及び家族への勧奨も含む。

年度		25	26	27
動機づけ支援	対象者数(人)	1,357	1,571	1,734
	※勧奨実数(人)	1,138	1,323	1,672
	利用勧奨率(%)	83.9	84.2	96.4
積極的支援	対象者数(人)	383	502	568
	※勧奨実数(人)	280	388	545
	利用勧奨率(%)	73.1	77.3	96.0

ウ 特定保健指導実施

年度		25	26	27	
		(動機づけ支援のみ)	(動機づけ支援のみ)	動機づけ支援	積極的支援
実施者数(人)	初回	20	41	61	7
	中間	46	39	126	17
	最終	27	18	36	1
計		98	93	223	25

エ 健診結果相談会

年度	27
実施回数	46回
特定保健指導実施者数	55名

※ 健診結果相談会で実施した特定保健指導実施数は、健診サポートにおける特定保健指導実施に含まれる。

⑥ 後期高齢者健康診査(平成20年度開始 平成28年度予算：93,064千円)

《実績》 栃木県後期高齢者医療広域連合から受託

後期高齢者健康診査実施状況

年度	23	24	25	26	27
受診者(人)	9,665	9,525	10,142	11,444	12,367
対象者数(人)	45,750	47,299	48,841	49,752	52,014
受診率(%)	21.1	20.1	20.8	23.0	23.8

⑦ 後期高齢者歯科健診（平成27年度開始 平成28年度予算：4,384千円）

【事業の目的・内容】

肺炎等の疾病につながる口腔機能低下の予防に努めることにより、後期高齢者の健康の保持増進を図り、もって後期高齢者の生活の質を確保し、安心して安定した生活の向上に資することを目的に実施する。

《実績》 栃木県後期高齢者医療広域連合から受託

後期高齢者歯科健診実施状況

年度	27
受診者(人)	388
対象者数(人)	3,408
受診率(%)	11.4

(6) 脳卒中発症登録事業（平成10年度開始 県予算）

【事業の目的・内容】

栃木県では全国に比して脳卒中による死亡率が高いことから、地域における脳卒中発症者の実態を把握することにより、脳卒中総合対策を推進し、県民の健康の保持増進を図る。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
脳卒中発症登録事業実施要領(栃木県)	健康増進課健康づくりグループ(※実施主体：栃木県)

《実績》

年度	23	24	25	26	27
発症登録報告医療機関数	5	6	6	6	6
発症登録件数	1,282	1,259	1,478	1,397	1,468